

森永製菓株式会社



森永製菓株式会社は、全ての持続可能な開発目標の達成に向け、持続可能な食料システムへの変革のための具体的な行動を推進するために開催されるFSSへの支持を表明します。

当社は、持続的な食料システム、特に「自然に対してポジティブな生産を十分な規模で促進」および「食料消費の持続可能性の実現」に貢献するため、温室効果ガス排出量削減、持続可能な原材料調達の推進およびフードロス削減に取り組めます。

【具体的な取組・目標（コミットメント）】

- ① 2030年度までに、国内連結グループのScope1,2排出量を30%削減(2018年度比)
2050年度までに、グローバルでCO2などの温室効果ガス排出量実質ゼロを目指します。
- ② 2025年度までにカカオ豆、パーム油、紙（製品の包材）をそれぞれ100%持続可能な原材料へ切り替えることを目指します。
- ③ 2030年度までに原料の受入れから納品(流通)までに発生するフードロスを70%削減(※)
(2019年度比)することを目指します。 ※原単位 [年間フードロス量(t)÷年間製造重量(t)]

【関連情報】

持続可能な原材料調達の取り組み

<https://www.morinaga.co.jp/company/csr/sustainability/supplier.html>

